

実施者：石川県輪島市

【協力】市内金融機関

■ 取組内容

輪島市が金融機関等と連携しながら、「あと一步」で実現できそうな起業・新たな出店に対し、初期投資等を支援し、本市における事業機会及び雇用機会の拡大を図り、地域経済の循環を創造します。

○ 支援を受けられる方

必要な資金を市内金融機関から3年以上の長期融資により調達し、輪島市内に店舗・事業所等を新たに開設する方

○ 支援の内容

① お店の開設費用を支援（上限300万円）

補助金の額は対象経費の1/2又は金融機関からの借入額のいずれか少ない額

② 借入金の利息を支援 借入金利息の1/2（上限年額20万円、3年間）

○ 対象経費

店舗建設・改修費、備品購入・リース料、開業当初に要する消耗品、広告宣伝費等

★ポイント・工夫

- ・金融機関と連携することで、事業性が見極めや事業計画のブラッシュアップが可能。
- ・初期投資費用を支援することで、「あと一步」で実現できそうな創業者の後押しができる。（最大360万円を支援）
- ・3年間の利子補給を行う事により、継続的なフォローアップが可能。

★課題

- ・開業後も、経営等の状況を把握し、相談できる体制づくりが必要。

★成果

平成26年10月から輪島市起業・新規出店支援事業を開始し、H26年度4件、H27年度5件、H28年度10件の新たなお店が開業。

（参加者の声）

- ・支援を受けることにより、初期投資が抑えられ、安定した運営ができる

■取組の背景・地域的特徴

能登半島の北西にある輪島市は、豊かな緑と海に囲まれた人口約3万人の町です。中世に曹洞宗の本山「總持寺」が開かれ、北前船の世紀には「親の湊」と呼ばれ海上交通の要衝として栄えるとともに、江戸中期以降は漆器業（輪島塗）が盛んになりました。

現在、「漆の里」「禅の里」「平家の里」の3つの里構想を前面に、町の魅力を発信しています。

平成27年3月には北陸新幹線金沢が開業し、輪島市の観光入込は2割程度増加しております。

しかし、本市の人口は平成27年国勢調査によると、27,216人となっておりますが、国立社会保障・人口問題研究所の将来人口シミュレーションでは平成52年には15,440人まで減少するとなっております。今後もより長く健全な地域経済を維持していくために、開業資金を圧縮し、金融機関の専門的な視点を活用できる本制度を創設しました。



輪島市街地 <上空より>

支援担当者からのメッセージ

金融機関と連携し、新しいお店のオープンを応援します。地域経済の活性化のためには、より多くのお店の開業が必要と考えておりますので、どんなことでも、お気軽にご相談下さい。



輪島市 漆器商工課
企業立地推進係長 九内淳志

【実施主体概要】

石川県輪島市
担当課：漆器商工課
住所：石川県輪島市二ツ屋町2字29番地
電話番号：0768-23-1147
HP：<http://www.city.wajima.ishikawa.jp/>

【石川県輪島市】 創業支援事業計画認定内容の概要（平成27年5月20日認定）

認定連携
創業支援事業者

輪島市、輪島商工会議所、門前町商工会

創業支援策

- ・ワンストップ窓口の設置
- ・実践創業塾
- ・専門家派遣